

西柘植小だより

みんながうからすてき げんきいっぱい えがおいっぱい

NO.26

2026（令和8）年1月28日

伊賀市立西柘植小学校

発行責任者 里田雅彦

発育測定

19日（月）、発育測定を実施し、身長と体重を測りました。子どもたちは、保健室前に並び、順番が来るとしっかりと姿勢を正し、真剣に取り組んでいました。測定後には「身長がのびてた！」「2学期より重くなったよ」など、うれしそうなおもたちの声が聞かれました。今回の測定をきっかけに、自分の身体を大切にすることを高めていってほしいと思います。



いじめアンケートの実施

学期に1回行っている「いじめアンケート」を実施しました。子どもたちは「冷やかしかからかい、悪口などを言われた。」「仲間はすれなどをされた。」「軽くぶつかられたりたたかれたりなどした。」などの問いに「ある」「ない」のどちらかで答えました。「ある」と回答した子については、担任が本人から聞き取り、状況を確認した後、該当する子どもに指導、話し合いを行いました。また、「自分のまわりに困っている人がいないか。」と問い、「いる」と答えた子にも聞き取りを行い、同じように指導、話し合いを行いました。

アンケートの最後の欄の「いじめをなくすためにどうすればよいと思うか。」という問いには、「見て見ぬふりをしないで止める。」「いじめはだめという雰囲気をつくる。」「一人ひとりが自分はどうかと振り返る。」「どれだけ些細なことでもいじめになることを知る。」「近くの大人に相談する。」「人の話を聞き、決めつけをしない。」「アンテナを高くして、みんなが必ず気づけるようにする。」などと答えていて、自分にできることをよく考えられていました。

いじめを早期発見、早期解決するためには、こうしたアンケートを実施することはもちろん、一人ひとりが「いじめ」に気づけること、相談できる人間関係づくり、「いじめを許さない」という仲間づくりが必要だと思えます。ご家庭においても、子どもたちの言動や様子の変化に気づかれた時には、すぐ学校にご連絡いただきますようお願いいたします。

3年生人権学習

20日（火）、いがまち人権センターを見学しました。はじめに職員の方から隣保館、児童館、教育集会所、青少年活動センターの建物について、そこで行われている活動について話をいただきました。その後、建物内を見学し、様々な人が利用しやすくなるた



めのユニバーサルデザインについて、しらさぎ識字学級・木曜学習（地区学習会）等の活動について教えていただきました。いがまち人権センターは、大人の中のいじめやなかまはずしをなくすために建てられたこと、いじめやなかまはずしをなくすためにさまざまな人たちが活動していることが分かりました。

最後に「友だちのことを考えられる人になってほしい」とメッセージをいただきました。これから、自分や学級を振り返って考え、よりよい学級にしていくために自分にできることを話し合い、取り組んでいきます。



6年生薬物乱用防止教室

6年生では保健の学習で、喫煙や飲酒、薬物乱用の害と健康について学習します。22日（木）、薬剤師の大森先生による「薬物乱用防止教室」を行いました。まずはじめに、薬剤師の仕事についてお話を聞きました。大森先生には、学校薬剤師として学校の水質や教室の照度、騒音、換気の状態等の検査をしていただき、子どもたちが安全に安心して学べる環境づくりでお世話になっています。自分たちが快適に過ごすためにさまざまな人が働いてくれていることをあらためて知る機会になりました。次に、風邪薬などの薬の飲み方をお話いただき、これまでの自分の生活を振り返って考えることができました。法律で20歳になったら認められる喫煙や飲酒について、体への影響を説明いただき、また、自分たちの身のまわりにある薬物についてもお話いただきました。「これからさまざまな人との出会いの中で、

この薬は合法だからと誘われるかもしれない。そんな時、きっぱり断る力が大事だ。」とお話しされました。これから自分で判断しなければならないことが増えてきます。今後いろいろなことを学びながら、自分の体を自分で守る力をつけていってほしいと思います。



児童の安否確認（訓練）へのご協力ありがとうございました。

24日（土）、25日（日）に今後の災害発生時等における安否確認（訓練）を実施しました。tetoruの「欠席連絡機能」を使い、お子さんの安否報告を送信いただきましたが24日は学校の設定不手際で送信できない時間帯があり、大変ご迷惑をおかけしました。訓練からわかってきたことを検討し今後にかかしていきますので、お気づきになったことがございましたら、学校までご連絡ください。ご協力ありがとうございました。